

モーツァルト・サロン会報 NO.86

第86回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ
「魚谷絵奈ピアノリサイタル」特集

2024年2月18日号



スクリャービン：前奏曲

ご挨拶

今年の2月は春と冬を行ったり来たりと寒暖差が激しく、体調管理に気を使いますが、皆様は如何お過ごしでしょうか。さて、穏やかな春の陽気に恵まれた2月18日(日)14:00より、モーツァルト・サロンでは「魚谷絵奈ピアノリサイタル」が開かれました。

幕開けは「バッハ:15のシンフォニア BWV787-801」。個性を持つ3声がそれぞれに主張し合う15曲を、的確に弾き分けて、大変な集中力を以って演奏されました。2曲目は「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第23番 OP.57『熱情』」。バッハとは打って変わり、パワフルでエネルギッシュ、そして深遠な演奏に会場が圧倒されました。

後半の初めにご挨拶と曲の説明がありました。

「皆様、こんにちは。本日は、このコンサートにお越し頂きまして、ありがとうございます。最初にバッハの長い曲を聴いて頂いたんですけれども、あの曲は、ピアノの道を目指している人は必ずやらなければいけない曲で、大体皆さん、小学校の高学年くらいで勉強する曲です。この後の三善晃先生の『海の日記帳』という曲も小学生が非常によく演奏する曲集です。私がこのサロンでピアノ教室をさせて頂いているというのもありまして、今回そういった、教育目的だけでも、大人が聴いてもすごく素晴らしいという曲に焦点を当てて、プログラムに入れました。そして、三善先生の後のスクリャービンという作曲家は演奏される機会がとても少なく、あまり皆様も生で聴かれることがないかなとは思いますが、ラフマニノフという作曲家は、皆さんご存じかなとは思いますが、ラフマニノフとスクリャービンは同じ学校で同じ時に勉強をしていたんですね。それで、ラフマニノフと一、二を争うくらい、すごくピアノが上手だったみたいなんですけど、音大生にちょっとありがちな、誰が速く弾けるかとか、難しい曲を弾けるかみたいな感じで、練習をし過ぎてしまって、右手を壊してしまったみたいなんです。それで、スクリャービンが。それで、左手を強化しようということで、左手の特訓をしたみたいなんです。それで、左手だけの曲を書いたりして、多分その影響でスクリャービンの曲はだいたい左手がすごく難しいです。右手がメロディーで左手が伴奏という感じではなくて、左手にも大事な動きがたくさん出てきて、結構弾きにくい作曲家です。スクリャービンは全ての音が色に感じるという、特殊な共感覚というのを持っていたみたいです。三善先生もすごく色というのを大事にされている方ですけれども、三善先生の色とスクリャービンの色を自由に感じながら楽しんで頂けたらと思います。それでは後半もよろしくお願ひします」。

そして、子ども向けというカテゴリーには留まらない「海の日記帳」の究極の美を美しい音で表現されました。続いて、「スクリャービン:前奏曲 1番、5番、11番」は、その後に弾かれるソナタの前触れのように美しく官能的に演奏されました。それから、「スクリャービン:ピアノ・ソナタ 第2番 Op.19『幻想ソナタ』」が演奏されました。三善晃は日本の海を描きましたが、こちらはラトヴィアの海です。第1楽章の穏やかな海は抒情的に、第2楽章は嵐の激しさが、オクターブの連打や超絶技巧の必要なテクニックを存分に披露して表現されました。会場は割れんばかりの拍手に包まれました。花束贈呈の後でお話がありました。

「ありがとうございます。今、生徒さんから(花束を)頂きました(会場は笑い)。今日はちょっと、あまり華やかな曲がなくて、ちょっとあんまり演奏会向きではない曲ばかりになってしまったので、最後はちょっと華やかな曲で終わりとさせて頂きたいと思います。本日は、ありがとうございます」。

そして、アンコールに「ショパン:ワルツ第1番変ホ長調 華麗なる大円舞曲」を華やかに弾いてお開きにしました。今回のプログラムは、音楽的、技術的にも様々な要素が要求される難しいチョイスでありながらも、最後まで驚異的な集中力でお客様を惹きつけ、ご満足頂いたコンサートになりました。

アンケート集計結果 ご協力ありがとうございました。

1. プログラムの中で良かった曲をお教えてください(何曲でも可)

- J.S.バッハ 15のシンフォニア BWV787-801 6
- ベートーヴェン ピアノソナタ 第23番 op.57 “熱情” 10
- 三善 晃 こどものピアノ小品集「海の日記帳」より 5
 - あこや貝の秘密 1
 - 沈んでいった鍵盤 1
 - 波と夕月 1
 - 水泡のおどり 2
 - 珊瑚の唄 1
 - 手折られた潮騒 1
 - 磯波のキャプリス 2
 - 波のアラベスク 2
- スクリャービン 前奏曲集 op.11より 6
 - 第1番 1
 - 第5番 1
 - 第11番 2
- スクリャービン ピアノソナタ 第2番 op.19 9
- アンコール曲 (シヨパン:ワルツ第1番 華麗なる大円舞曲) 8

2. 魚谷絵奈さんへ激励のメッセージをお願いします。

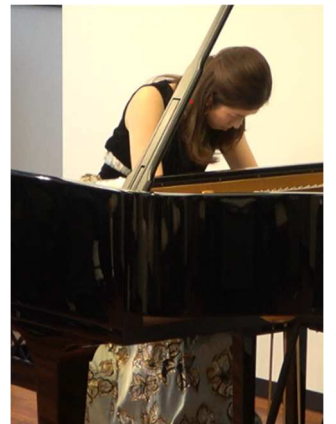
- ♪ いつも素晴らしい演奏をありがとうございます。ベートーヴェンの熱情は、これまで色々なコンサートで聴いた演奏よりも、感動的で、“激情”としてもよいのではと感じました。
- ♪ 今練習している長調や短調の曲を、とてもきれいに演奏していて、私もがんばろうと思いました。難しそうなおベートーヴェンの曲も、流れるようになめらかに弾いていて、改めてすごいなと思いました。いつも教えてくださっている先生の演奏の表現のしかたを参考に、これからもできる限り努力していこうと思いました。
- ♪ こんな先生に習える生徒さんがうらやましい。また弾きたくなりました。バッハは歌える曲ですね。ベートーヴェンは第2主題の柔らかさが好きです。
- ♪ 久しぶりにモーツァルト・サロンコンサート参加させていただきました。魚谷さんの非のうちようのないピアノ演奏聴いて感動しました。Bachのシンフォニアはまるで生命の真理を追求する様な演奏でした。例えば木々の生長みたいに少しずつ少しずつ枝をのぼしながら主題(テーマ)のフレーズを少しずつ形を変化させながら上へ上へと天に向かって生長していくイメージでした。



バッハ：シンフォニア第1番
いよいよ始まりました。



バッハ：シンフォニア第15番
速いパッセージが美しく奏でられました。



ベートーヴェン：ソナタ「熱情」の出だし
会場に緊張が走ります。



「熱情」
第3楽章に突入する直前



第2部は海をイメージしたジャンプスーツ
チャーミングな表情で曲の説明



三善晃：海の日記帳
繊細なタッチと表現力で魅了します。

- ♪ 絵奈先生、本当に素晴らしかったです。そして、とても美しかったです。改めて凄い先生にレッスン出来て幸せです。感激です。ありがとうございました。一生懸命練習しますので、これからもよろしくお願い致します。音色に聞き入り、引き込まれました。大好きです。
- ♪ 緊密に結び合わされた音の束から現れる多彩な表情に敬服いたしました。三善先生の希少な小品もありがとうございました。特にバッハのシンフォニアの暖かみ、ベートーヴェンの熱いけどもドライな(辛口な)感触、スクリャーピンの深遠な色彩を素敵に感じました。前半は大地の、後半は海のイメージを想起しました。又お聴かせいただくのを楽しみにしております。
- ♪ 本日は、すばらしい演奏をありがとうございます。先生から色をつけて聴いてみてくださいとのお話で、私なりにイメージして聴かせていただきました。スクリャーピンは今まで、あまり聴きませんでした。新たな世界を知ることができて良かったです。
- ♪ 初めて来たが、とても良かった。仕事を休んで良かった。また機会があれば来たいと思う。音楽に無知な自分でも、ベートーヴェンはなんとなく分かった。
- ♪ 2年ぶりに絵奈先生のバッハを聴かせて頂ける事を楽しみにしていました。前半と後半の対比がとても素晴しかったです。
- ♪ スクリャーピンを初めて知れました。幻想ソナタが夢見心地の音で美しかったです。磯波のキャプリスも弾けるようなかわいい音で好きです。ベートーヴェンの演奏は緩急強弱が圧巻でドキドキしました。ありがとうございました。
- ♪ 本日は背面から演奏を満喫させて頂きました。譜めんなしで全曲、迫力を感じながら楽しませて頂きました。ベートーヴェンの低音、圧巻でした。次のコンサートが楽しみです。
- ♪ 盛り沢山、多彩なプログラムながら、1つ1つがとても丁寧で、流石！と感じました。「色を感じる」視点に興味深く、速度標示のプログラム(スクリャーピン)も興味深かったです。
- ♪ 素晴らしい演奏をお聴かせ下さりありがとうございます。“熱情”の激しさが良く伝わり、とても迫力あるものでした。(演奏直後、魚谷さんが、ちょっとヘトヘトな様子だったのが印象的でした！)



スクリャーピン：前奏曲第1番
美しく弾き終わりました。



スクリャーピン：幻想ソナタ 第2楽章
難曲を簡単そうに弾きます。



優しい笑顔で生徒さんから花束を受け取りました。



アンコール前のトーク
本日はありがとうございました。



アンコールはショパン：ワルツ第1番
華やかに締めくくりました。



一段と美しい笑顔

第 87 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

永井公美子&矢島愛子デュオリサイタル チケット発売中!

～心に響くヴァイオリンとピアノの熱いコラボ～

2024年4月14日(日) 14:00より 入場料:3,000円

ヘンデル:ヴァイオリン・ソナタ第3番

ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 「雨の歌」

ショパン=ライネッケ:ラルゲット～ピアノ協奏曲第2番より (ピアノソロ)

シューマン:幻想小曲集 作品73

バルトーク:ルーマニア民族舞曲

ラヴェル:ツィガース

※下記公演は全て 14:00 開演,入場料は 3,000 円です。

第88回 2024年6月23日(日) 北村明日人ピアノリサイタル チケット発売中!

第89回 2024年10月13日(日) 根津理恵子ピアノリサイタル

第90回 2024年12月22日(日) 佐藤卓史ピアノリサイタル

モーツァルト・サロン ファイナルコンサート

2025年2月23日(日) 東京混声合唱団のメンバー(8人)によるコンサート (BS テレビ朝日出演中)

ピアノ:魚谷絵奈

チケット料金 大人:3,000円 小学生から中学生まで:2,000円

チケットのご購入: お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。又、事務所で現金購入も承ります。

ゆうちょ銀行 ①ゆうちょ銀行からのお振込み:記号 10150 番号 70038231

②他の金融機関からのお振込み:店番 018 普通預金 7003823

みずほ銀行 赤羽支店 普通預金 2093151

※クレジットカード決済をご希望の方は Pass Market よりご購入いただけます。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

お知らせ

2010年9月23日にスタートいたしました「モーツァルト・サロン コンサートシリーズ」は2025年2月23日のファイナルコンサートを以て、終了することになりました。

長い間、モーツァルト・サロン コンサートを応援して頂きました皆様には心より感謝いたします。まだ4公演がございますので、是非ご来場を賜りますよう、お願い申し上げます。

モーツァルト・サロン ピアノ教室

指定の月・火曜日



青木沙耶花先生

Steinway B, YAMAHA C5でレッスンをするワンランク上の個人レッスン。

コンチェルトや2台ピアノの曲も可能です。

音大卒の方の学び直し、ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

・月額制:10,000円～(30分~/年40回)

・1レッスン制:60分(6,000円)、90分(9,000円)



魚谷絵奈先生

お問い合わせ:一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-005 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル5F

TEL:03-5939-9535 (営業時間:平日9:00~17:00)

HP: <http://www.kokusai-ikuei.jp/> (右のQRコードを読み取ってください)

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。

